



指揮
齋藤 友香理 CONDUCTOR YUKARI SAITO

桐朋学園大学ピアノ科卒業後、指揮を黒岩英臣、高関健、梅田俊明の各氏に師事。小澤征爾氏により指揮研修生に選ばれて特別レッスンを受講した後、2010年にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本の青少年オペラ《ヘンゼルとグレーテル》でオペラデビューを果たした。

2013年からドレスデンでG.C.ザンドマン教授に師事。またモーリッツブルグ音楽祭でH.シフのアシスタントを務めた。2015年、プザンノン国際指揮者コンクールで聴衆賞とオーケストラ賞を同時受賞。その後はリール国立管を指揮し欧州デビューし、ウィーンのトーンクンストラー管も指揮。2018年にはバイエルン州立歌劇場のワーグナー《パルジファル》で、音楽監督K.ペトレンコのアシスタントを務めた。

国内では読売日響、東京響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、群馬響、大阪フィル、大響、日本センチュリー響、兵庫県立芸術文化センター管、九州響を指揮。



ヴァイオリン
平澤 海里 VIOLIN KAIRI HIRASAWA

1994年東京都生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て桐朋学園大学で学ぶ。2014年ザルツブルクモーツァルト国際室内楽コンクール特別賞。2015年セシリア国際音楽コンクールにて最高位。これまでにジャパンヴィルトゥオーゾシンフォニーオーケストラ、霧島祝祭管弦楽団等に参加。またこれまでに藤原浜雄氏、スヴェトリンルセフ氏、玉井菜採氏、河野文昭氏らと共演。また在学中より学生オケなどのコンサートマスターや国内外プロオーケストラなどの客演も務める。また山形交響楽団第282回定期演奏会ではソリストを務めた。2019年山形交響楽団アシスタントコンサートマスターに就任。これまでにヴァイオリンを玉井菜採氏、藤原浜雄氏に室内楽を徳永二男氏、藤井一興氏、阿部美果子氏、白尾彰氏に師事。

徳永二男氏、藤井一興氏、阿部美果子氏、白尾彰氏に師事。



(C) Kazuhiko Suzuki

山形交響楽団 YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。

2007年、飯森範親(2004年から常任指揮者・ミュージックアドバイザー)の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立。2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2017年「モーツァルト交響曲全集CD」を発売、第55回レコード・アカデミー賞(特別

部門 企画・制作)を受賞し全国的な話題となる。

2020年6月より、常任指揮者阪哲朗とともに「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」をスタート。全集DVD制作とインターネット配信を通じて、山響の新たな魅力を発信している。2022年、創立50周年を迎えた。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。

オフィシャル・ウェブサイト <https://www.yamakyor.or.jp/>

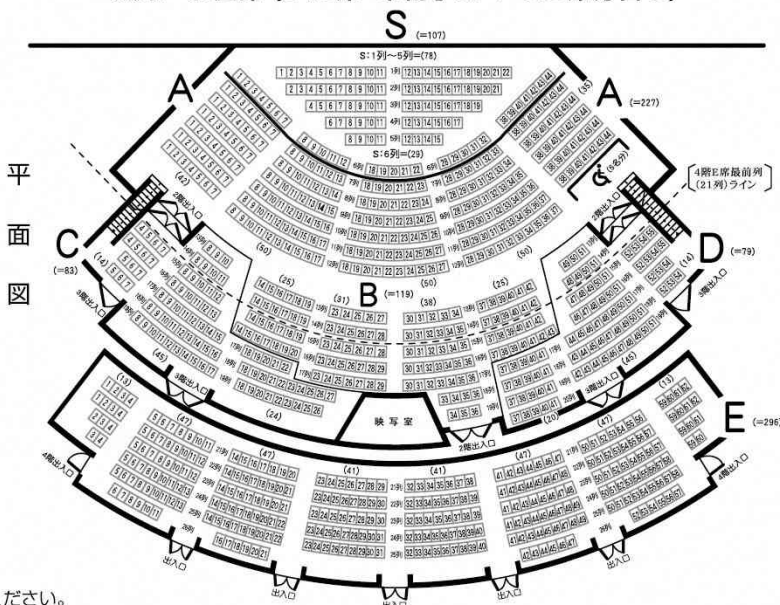
新発田市民文化会館

〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7
TEL. (0254) 26-1576 FAX. (0254) 26-2500



〈アクセス〉・JR白新線新発田駅下車徒歩20分
・市内循環バスで新発田郵便局前下車すぐそこ
※専用駐車場がありませんのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

大ホール座席(916席・車椅子スペース5席分含む)



~ 新型コロナウイルス感染防止対策について ~

- 社会情勢の変化により公演内容の変更や中止または延期等を行う場合があります。
- 発熱や咳、咽頭痛などの症状のある方や体調に不安がある方は来場をお控えください。
- ご来場の際は必ずマスクを着用のうえ会場入口での手指の消毒をお願いします。
- 会場内では出来るだけ人との密集を避け、適切な社会的距離の確保をお願いします。
- 感染拡大防止のため必要に応じて観覧者の連絡先を保健所等の公的機関へ提供する場合があります。